

結果の概要

I 施設の状況

この結果は、平成23年5月1日現在に把握した調査対象施設を平成23年10月1日現在の状況で調査し、回収できた施設で活動中の施設について集計したものである。

調査方法の変更等による回収率変動の影響を受けているため、年次比較は行っていない。

1 施設数・定員・在所要者数・在所要率

集計した全国の社会福祉施設等についてみると、施設数は50,129施設、定員は2,771,372人、在所要者は2,684,538人となっている。

また、在所要者数を定員で割った在所要率は、98.7%であり、これを主な施設の種別別にみると、「保育所」が101.3%、「有料老人ホーム」が83.3%となっている。(表1、図1、統計表第1～4、6表)

表1 施設の種別別にみた施設数・定員・在所要者数・在所要率

平成23年10月1日現在				
	施設数	定員(人) ¹⁾	在所要者数(人) ¹⁾	在所要率(%) ²⁾
総数	50 129	2 771 372	2 684 538	98.7
保護施設	294	20 239	19 342	95.6
老人福祉施設	4 827	145 972	136 029	93.5
障害者支援施設等	4 263	141 048	105 317	93.5
身体障害者更生援護施設 ³⁾	286	11 768	10 743	92.3
知的障害者援護施設 ³⁾	1 127	50 617	50 827	100.7
精神障害者社会復帰施設 ³⁾	366	7 572	6 288	83.7
身体障害者社会参加支援施設	318	360
婦人保護施設	45	1 275	411	37.6
児童福祉施設	31 599	2 144 248	2 157 692	100.8
（再掲）保育所	21 751	2 059 667	2 084 136	101.3
母子福祉施設	60
その他の社会福祉施設等	6 944	248 273	197 889	80.1
（再掲）有料老人ホーム	4 640	216 174	179 505	83.3

注:1) 定員・在所要者数(入所要者と通所要者の合計)は、それぞれ調査を実施した施設のみ、集計している。なお、児童福祉施設の定員・在所要者数には、母子生活支援施設分を含まない。また、障害者支援施設等のうち障害者支援施設の定員は入所要者分のみである。詳細は13ページ統計表第1表総括表参照。

2) 在所要率=在所要者数÷定員×100(在所要率の計算は在所要者数について調査を行っていない地域活動支援センター、障害者更生センター、盲人ホームを除いた。)。ただし、在所要者数不詳の施設を除いた定員で計算している。
障害者支援施設等のうち、障害者支援施設については、入所要者数÷入所要者の定員×100で計算している。

3) 障害者自立支援法の経過措置による旧法(身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律)の施設である。

図1 主な施設の種別別にみた在所要率

